2026年度（2027年3月期）
第2四半期 決算説明会

株式会社　淺沼組
東証プライム市場　|　1852

2026年11月24日



目次

1 業績(2026年度 第2四半期)

1. 実績・進捗(連結)/(海外子会社の状況) p.4～
2. 受注の内訳(単体) ～官庁/民間別 p.6
3. 受注の内訳(単体) ～用途別 p.7～
4. 株主還元 p.9～

2 2026年度上期における取り組み

1. 中期3ヵ年計画のテーマ p.13
2. テーマ毎の取り組み p.14～
3. テーマ毎のKPIの進捗 p.19
4. TOPICS p.20

Appendix p.21～

© 2026 Asanuma Corporation.

1 業績（2026年度 第2四半期）

© 2026 Asanuma Corporation.

1. 実績・進捗(連結)

- 第2四半期の進捗率は、受注高・売上高・利益ともに前年同期並みの水準で順調に推移
- 受注高・・・国内建築は堅調に推移したが、国内土木において、前年同期の大型案件(電線路)受注の反動により、前年同期比 △2.2%
- 売上高・・・国内建築における前年同期の大型工事(倉庫)完成の反動により、前年同期比 △5.9%
- 利　益・・・売上高は減少したものの、完成工事利益率の改善により、売上総利益額は前年同期比 +3.0%
  貸倒引当金繰入額等の減少により販管費が前年同期比 △2.4%となり、営業利益、経常利益、中間純利益とも前年同期比増加

(単位:百万円)		2025年度 実績	2Q 実績	進捗(%)	2026年度 計画	2Q 実績	進捗(%)	前期比	(%)
連結	受注高	217,155	132,731	79.2	165,400	129,856	78.5	△2,874	△2.2
	売上高	175,294	86,875	51.0	175,500	81,778	46.6	△5,096	△5.9
	売上総利益	19,592	10,026	54.7	20,260	10,329	51.0	+302	+3.0
	同率	11.2%	11.5%	–	11.5%	12.6%	–	+1.1P	–
	販管費	12,380	5,484	48.6	12,480	5,352	42.9	△132	△2.4
	営業利益	7,211	4,541	64.6	7,780	4,976	64.0	+434	+9.6
	同率	4.1%	5.2%	–	4.4%	6.1%	–	+0.9P	–
	親会社株主に帰属する四半期純利益	5,181	3,070	64.4	5,180	3,361	64.9	+290	+9.5
	純資産*1	49,759	47,071	–	51,200	49,474	–	+2,402	+5.1
	繰越工事高	245,891	247,201	–	–	297,167	–	+49,965	+20.2
ROE		10.9%	–	–	10.3%	–	–		–
ROIC		7.8%	–	–	8.0%	–	–		–
配当性向		70.0%	–	–	70.1%	–	–		–
配当(額)		45.0円*2	–	–	45.0円*3	–	–		–

*1 非支配株主持分除く　*2 2024年度より中間配当制度を導入。2025年度は配当金額45.0円の内、第2四半期末に16.0円の中間配当を実施
*3 2026年度は配当予想金額45.0円の内、第2四半期末に17.0円の中間配当を実施予定

© 2026 Asanuma Corporation.

1. 実績・進捗(海外子会社の状況)

Singapore Paints & Contractor Pte. Ltd.
建物塗装・修繕工事請負業
資本金:100万SGD 出資比率:100%(2026/10時点)

(損益)	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	2026年度 2Q実績	単位:百万円 前期比 %
売上高	1,967	1,281	751	△41.3
営業利益	223	36	△37	△202.7
経常利益	241	36	△33	△189.4
当期純利益	199	31	△31	△199.4

(貸借)	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	2026年度 2Q実績	前期比 %
総資産	2,521	2,248	2,388	△14.6
有利子負債	—	—	—	—
純資産	1,294	1,167	1,294	△4.3

Evergreen Engineering & Construction Pte. Ltd.
設備工事業、建物メンテナンス業
資本金:450万SGD 出資比率:100%

(損益)	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	2026年度 2Q実績	単位:百万円 前期比 %
売上高	2,442	5,249	3,968	△24.4
営業利益	436	764	656	△14.1
経常利益	517	817	701	△14.1
当期純利益	424	673	581	△13.6

(貸借)	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	2026年度 2Q実績	前期比 %
総資産	6,800	7,115	8,139	△9.2
有利子負債	—	—	—	—
純資産	5,047	5,156	6,230	+1.3

T3 International Pte. Ltd.
建物の外壁・内壁等塗装事業
資本金:50万SGD 出資比率:80%

(損益)	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	2026年度 2Q実績*1	単位:百万円 前期比 %
売上高	—	—	512	—
営業利益	—	—	84	—
経常利益	—	—	85	—
当期純利益	—	—	71	—

(貸借)	2024年度 2Q実績	2025年度 2Q実績	2026年度 2Q実績	前期比 %
総資産	—	—	1,388	—
有利子負債	—	—	—	—
純資産	—	—	1,174	—











*1 みなし取得日に基づき、2026年4月1日以降の3か月間の業績を反映
実績数値は、各決算期の為替レートで換算

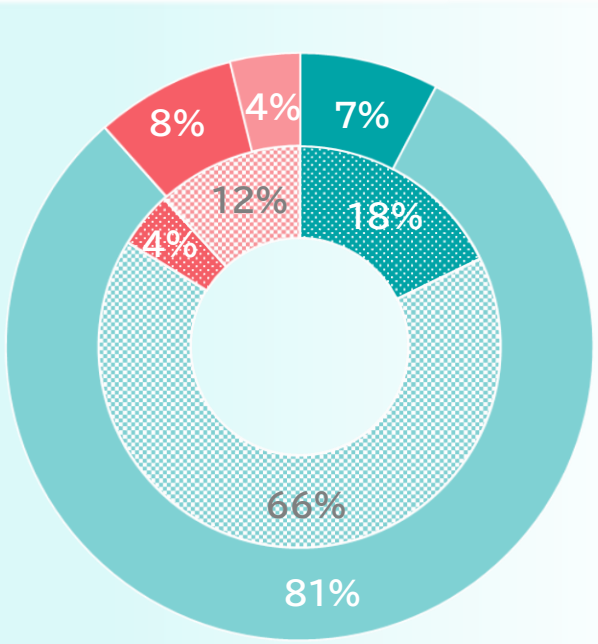
© 2026 Asanuma Corporation.

2. 受注の内訳(単体)～官庁/民間別

- 単体(国内*1)の受注高は前年同期比微減(△1.5%、△1,973百万円)
- 建築分野は堅調に推移したが、土木分野において、特に民間大型案件の反動等もあり、前年同期比で減少

(単位:百万円)

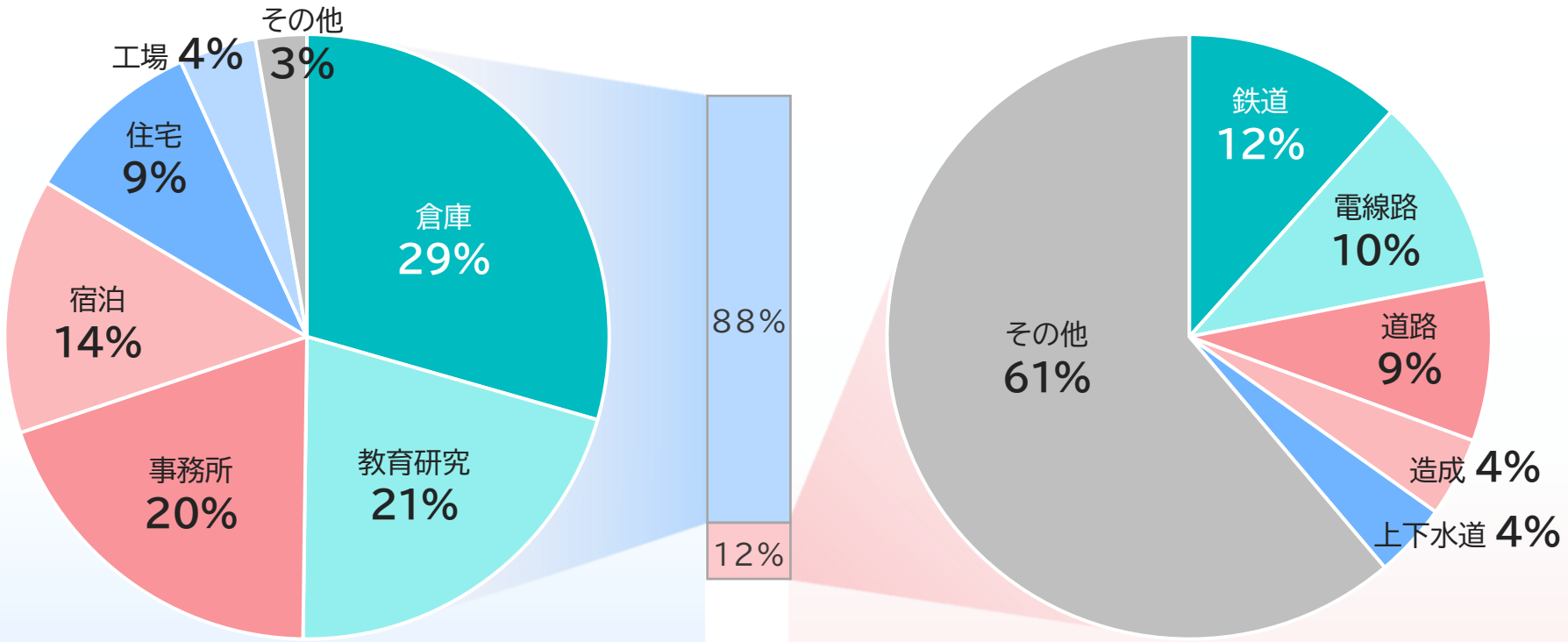
			2025年度 2Q 実績	2026年度 2Q 実績	2026年度 前期比(%)
国内(当社単体)	建築・土木 計		128,025	126,051	△1.5
		官庁	28,650	19,418	△32.2
		民間	99,375	106,633	+7.3
	建築		107,141	111,488	+4.1
		官庁	22,826	9,689	△57.6
		民間	84,314	101,798	+20.7
	土木		20,883	14,563	△30.3
		官庁	5,823	9,728	+67.1
		民間	15,060	4,834	△67.9
海外子会社他			4,705	3,805	△19.1
連結			132,731	129,856	△2.2



*1 グアムの数値も含まれるが、99%以上が国内案件。次頁以降同様

© 2026 Asanuma Corporation.

3. 受注の内訳(単体) ～用途別(建築・土木)



用途別受注高

(単位:百万円)

建築事業(国内)

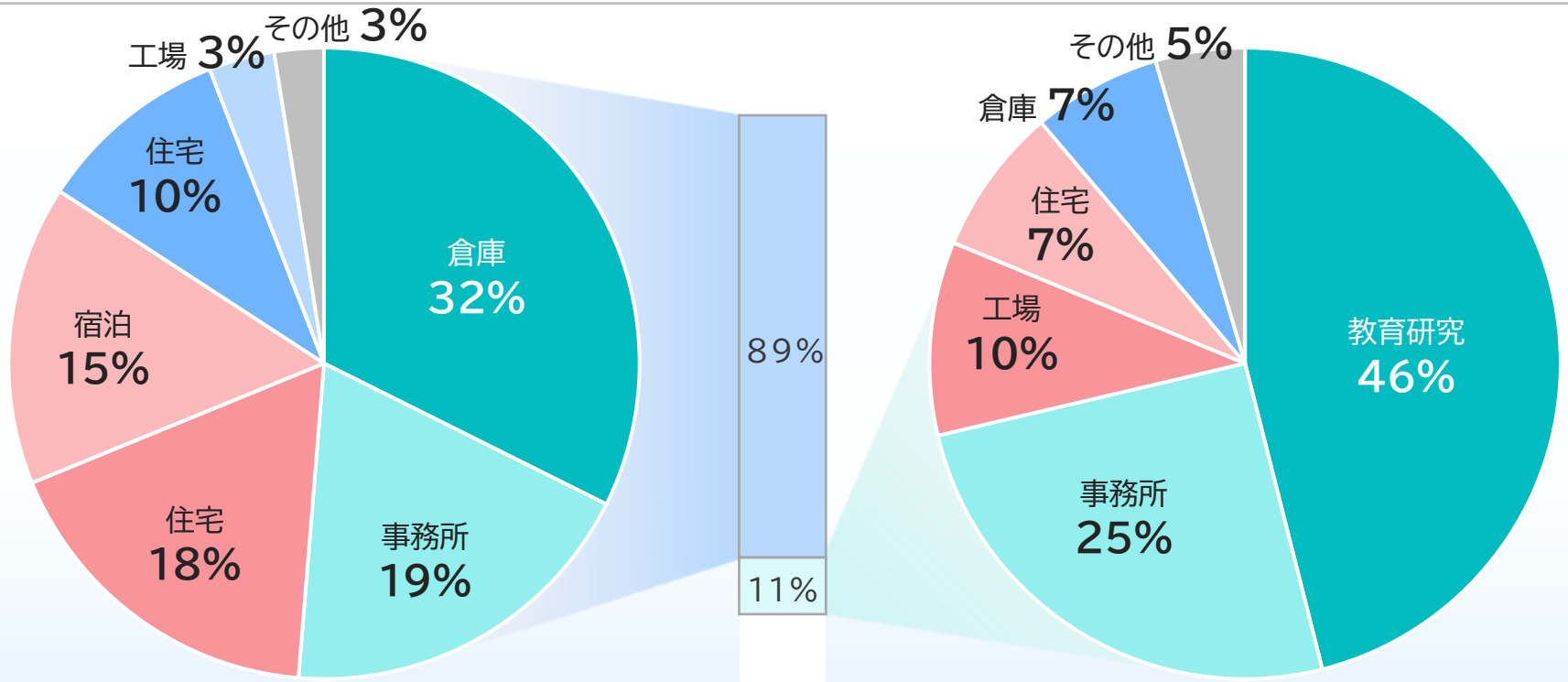
倉庫	32,811
教育研究	23,162
事務所	21,905
宿泊	15,216
住宅	10,749
工場	4,590
その他	3,051
合 計	**111,488**

土木事業(国内)

鉄道	1,695
電線路	1,498
道路	1,261
造成	619
上下水道	579
その他	8,910
合 計	**14,563**

© 2026 Asanuma Corporation.

3. 受注の内訳(単体) ～用途別(建築 新築・リニューアル)



用途別受注高

(単位:百万円)

建築事業(新築)

倉庫	31,972
事務所	18,697
教育研究	17,314
宿泊	15,178
住宅	9,787
工場	3,330
その他	2,506
合 計	**98,787**

建築事業(リニューアル)

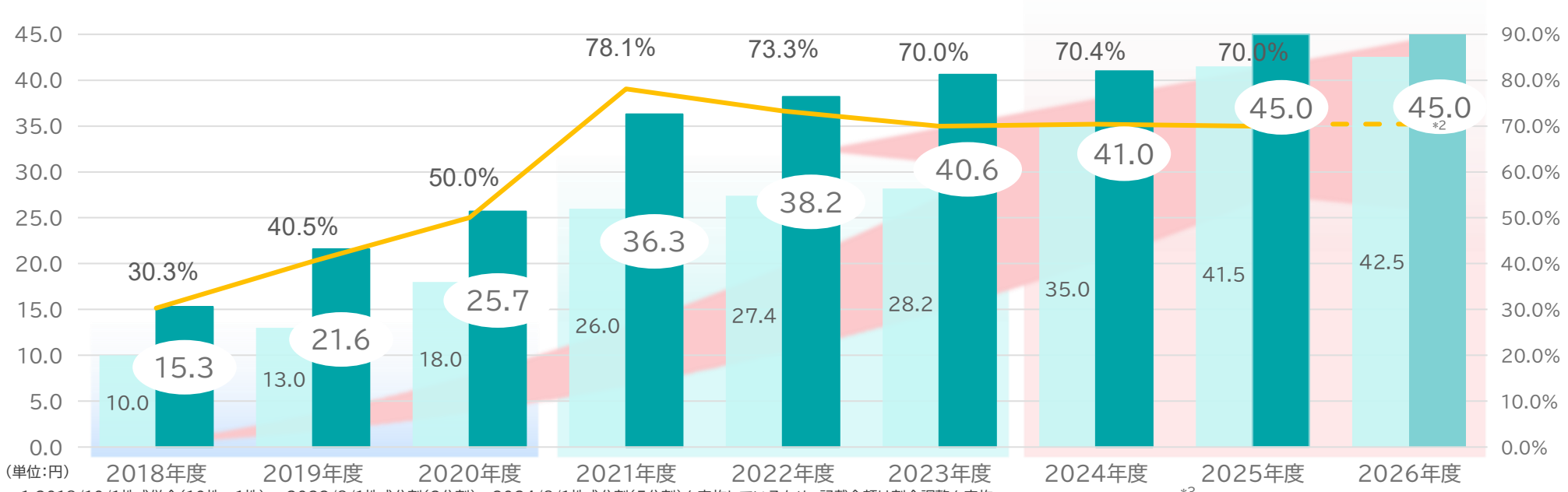
教育研究	5,848
事務所	3,208
工場	1,259
住宅	962
倉庫	838
その他	582
合 計	**12,700**

© 2026 Asanuma Corporation.

4. 株主還元 ①配当金額・配当性向推移

- 配当は、2026年度に向け9期連続で当初計画比増配予定、結果的に累進配当となる予定
- 現中期3ヵ年計画の株主還元計画は、「配当性向70%以上の維持」。更に、株式を購入しやすい環境とすべく、株式の分割と中間配当制度を導入

配当金額・配当性向推移



*1 2018/10/1株式併合(10株→1株)、2022/8/1株式分割(2分割)、2024/8/1株式分割(5分割)を実施しているため、記載金額は割合調整を実施
*2 中間配当17.0円、期末配当28.0円の計画
*3 2018年度、2021年度、2024年度を初年度とした各中期3ヵ年計画にて開示した当初の計画。但し、2025年度の配当金額は中期3ヵ年計画にて開示していないため、2025/5/14付の決算短信にて開示した予想金額を記載

中期3ヵ年計画

方針	効果的な投資への資金を確保しつつ、前中期3ヵ年計画での配当基準である「配当性向70%以上」を維持
配当基準	基準: 配当性向70%以上
配当額(円)	最終年度 45.0円 (2026年5月13日公表)
その他	・株式を分割(5分割)(効力発生日:2024年8月1日) ・中間配当制度を導入(2024年度より導入)

© 2026 Asanuma Corporation.

4. 株主還元 ②自己株式の取得・消却

- 2026年8月6日付で、自己株式の取得および一部消却を取締役会にて決議
- 資本コストや株価を意識した経営を一層推進し、市場評価の向上を図る

自己株式の取得		
取得し得る株式の総数	120 万株(上限)	発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.49%
株式の取得価額の総額	10 億円(上限)	
取得期間	2026年8月7日より2026年8月31日まで	

自己株式の消却		
消却する株式の総数	90 万株	消却前の発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合1.11%
消却日	2026年9月11日	

(ご参考) 2026年8月31日時点の自己株式の保有状況

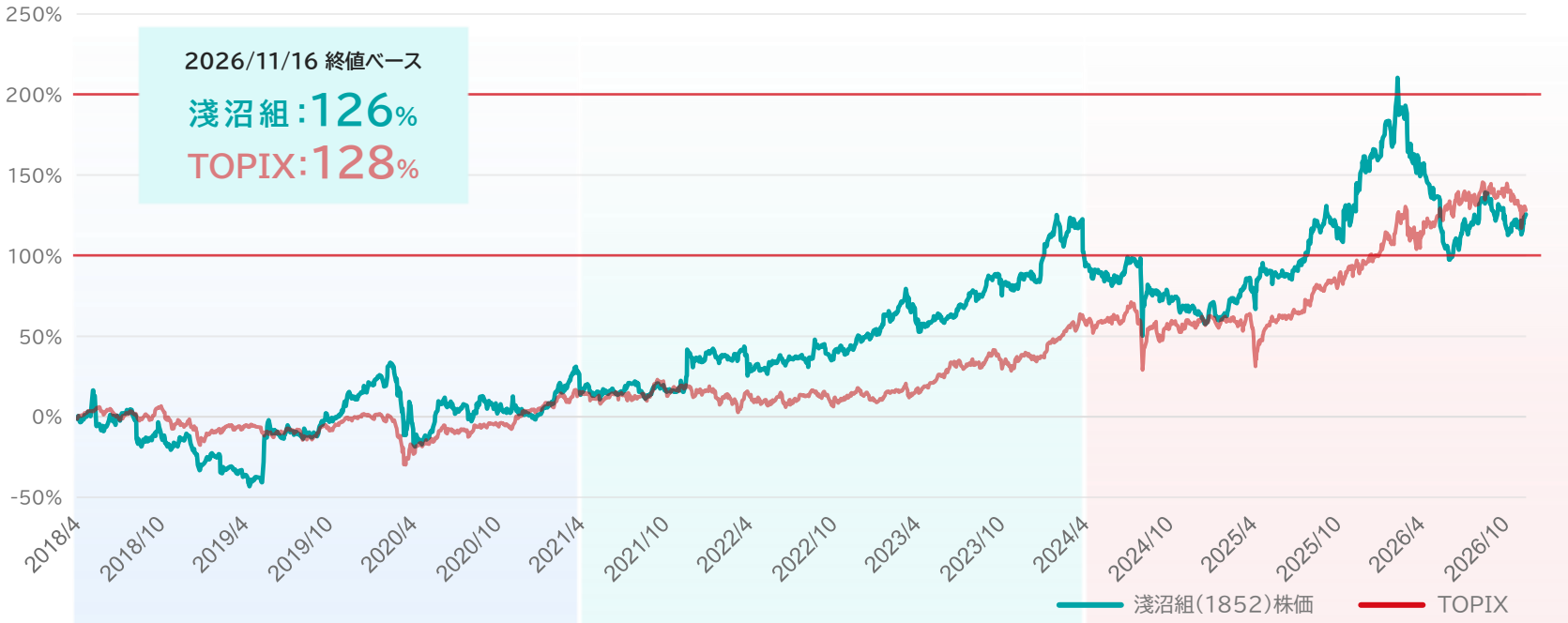
発行済株式総数(自己株式を除く)	79,437,645株
自己株式数	1,348,651株

© 2026 Asanuma Corporation.

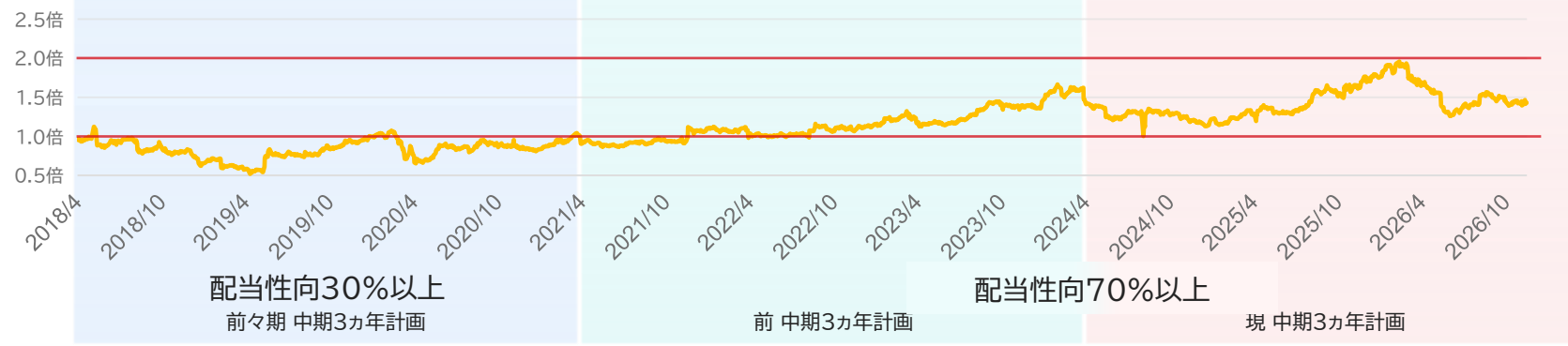
4. 株主還元　③株価騰落率・PBR推移

- 直近の株価騰落率推移(2期前の中期3ヵ年計画開始時からの約8年分)。参考にTOPIXと比較
- 2026年のTOPIX構成銘柄選定ルールの変更後も、当社株式は引き続きTOPIX構成銘柄に採用

騰落率推移



PBR推移



株価情報

2026/11/16終値	887円
時価総額	709億円
PBR	1.43倍
PER	13.76倍
1株配当(会社予想)	45.0円
配当利回り	5.07%

＊株価情報に関する数値は、Yahoo!ファイナンス参考

© 2026 Asanuma Corporation.

2 2026年度上期における取り組み

© 2026 Asanuma Corporation.

1. 中期3ヵ年計画のテーマ

- 3ヵ年で注力することとして、6つのテーマを選定
  直近の主な取組みとしてテーマ1・2・5・6の施策の進捗状況を次頁以降で説明

国内建設業界を取り巻く環境

- 高齢化・人材不足
- 長期的な建設投資の減少
- サステナビリティ経営の要請の高まり

より活力ある組織となるために

3 人材の獲得・確保・育成

4 DX推進

快適・効率的な業務の実現

前中期3ヵ年計画にて旗揚げ・強化した国内・海外リニューアル事業のレベルアップ

2 リニューアル事業の強化



1 国内コア事業の強化

建築*1・土木事業のより戦略的・効率的な展開を図る

5 ガバナンス・コンプライアンス・リスク管理の強化

全てのステークホルダーに安心していただくために

6 環境・社会への貢献

自然・社会の一員として

長期ビジョン*2

「顧客・協力会社、株主、社員の満足度の向上、および地球環境・社会への貢献に邁進する企業」

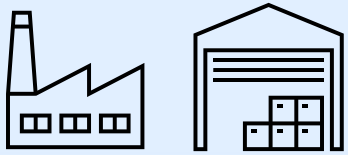
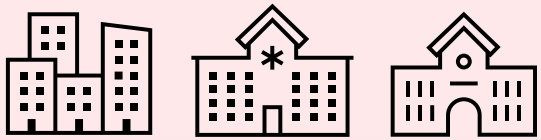
創業理念

「和の精神」「誠意・熱意・創意」

*1 主に建築(新築)を指す
*2 創業140年時点(2031年度(2032年1月20日))でありたい姿。2024年4月より長期ビジョン・理念・方針などを修正。詳細はP.35を参照

© 2026 Asanuma Corporation.

2.テーマ毎の取り組み(1/4)

テーマ（3年間で注力すること）	主な取り組み
1 国内コア事業の強化 	• **協力会社を含めた現場の生産性向上に資するDX施策の推進** 現場社員および協力会社が利用する複数のシステム（労務安全管理・入門管理・作業日誌・作業間調整等）を「グリーンサイト」を基盤とする1つのプラットフォーム（「建設サイト・シリーズ」）に集約するプロジェクトを推進しており、2026年度上期に移行完了 **当該基盤へのAI活用も視野に入れ、段階的な現場DXを推進中** ① グリーンサイトの技能者情報をシームレスに連携 「グリーンサイト」を核としたシームレスなデータ連携により、データの一元管理と業務効率化を実現し、社員・協力会社双方の生産性向上が期待 ② 業界の未来を見据えたプラットフォームとしての期待 ベンダーは「グリーンサイト」を核としたサービス拡充を計画しており、一層の業務効率化と利便性向上が期待 **協力会社との連携のさらなる強化へ**  • **選別受注の高度化・強化** 受注時利益率や作業所の4週8閉所の実現、施工体制の確保等の諸条件を加味した案件に限定 また、受注工事種別や官庁/民間比率等の目標ポートフォリオを設定することで、収益性と事業の安定性を両立した受注活動を展開 **収益性・施工性 や 技術力 等をバランスよく** **施工効率が高い** S（鉄骨）造　工場・倉庫等  **技術者の育成、技術力の向上・伝承** RC（鉄筋コンクリート）造　住宅、学校、病院等 

© 2026 Asanuma Corporation.

2.テーマ毎の取り組み（2/4）

テーマ（3年間で注力すること）	主な取り組み
2 リニューアル事業の強化	・技術研究所のリニューアル工事に着手



大阪府高槻市にある当社技術研究所のリニューアル工事に着手
本工事では、既存建物の改修によるZEB※1の取得を目指す。国内における大規模な既存建物改修によるZEB取得事例は未だ少なく、本プロジェクトが実現すれば国内で3番目の規模、かつ、大阪府内の建物としては初の事例となる見込み※2


全景


エントランスホール

淺沼組技術研究所について
当社技術研究所は、淺沼組創立50周年記念事業の一環として1989年2月に竣工しました
基礎技術を基盤にした応用研究や、超高層RC造建設技術、免震・制振構造、耐震補強、特殊コンクリートなど独自技術の開発に取り組み、関西に拠点を置く数少ないゼネコンの研究施設として、大学や公的機関とも共同で研究も進めています

（建物概要）
住所：大阪府高槻市大塚町三丁目24番1号
規模：地上2階地下1階（改修棟）
構造：鉄筋コンクリート造
敷地面積：4,134.02㎡
建築面積：1,167.87㎡（改修棟）
延床面積：1,972.24㎡（改修棟）


現在の技術研究所

*1 ZEB：Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物
*2 2026年8月28日時点。（一社）環境共創イニシアチブのホームページ「ZEB リーディング・オーナー一覧（ZEB事例で検索）」および大阪府のホームページ「大阪府内におけるZEBを実現した建築物の事例」を参照のうえ、当社調べ

© 2026 Asanuma Corporation.

2.テーマ毎の取り組み(3/4)

テーマ（3年間で注力すること）	主な取り組み
5 ガバナンス・コンプライアンス・リスク管理の強化	・統合報告書「INTEGRATED REPORT 2026」発行 トップメッセージや特集に加え、当社グループの経営戦略、財務情報、ESGの取り組みを統合的に発信し、ステークホルダーの理解促進を目指す **下記項目を追加／内容充実化** 淺沼組の特徴・強み/中期3ヵ年計画・6つの資本・海外展開 50周年特集/特許紹介/人権デュー・ディリジェンスへの取り組み/役員報酬制度・取締役会実効性評価・社外取締役対談・株主・機関投資家とのコミュニケーション・リスクマネジメント・コンプライアンス ・人権デュー・ディリジェンス実施開始 2022年7月に「淺沼組人権方針」を策定 2026年上期に、協力会社に対しESGに関するアンケート調査を実施→80%の回答率 現在、調査の結果を確認し、課題等を抽出中 **遵守状況の確認と人権リスクの予防・軽減を図ってまいります** ・TOPIX構成銘柄に採用 2026年のTOPIX構成銘柄選定ルールの変更後も、当社株式は引き続きTOPIX構成銘柄に採用。引き続きTOPIX構成銘柄としての採用基準を安定的に維持すべく、市場流動性の確保と持続的な時価総額の拡大に努めてまいります



https://www.asanuma.co.jp/csr/report.html

© 2026 Asanuma Corporation.

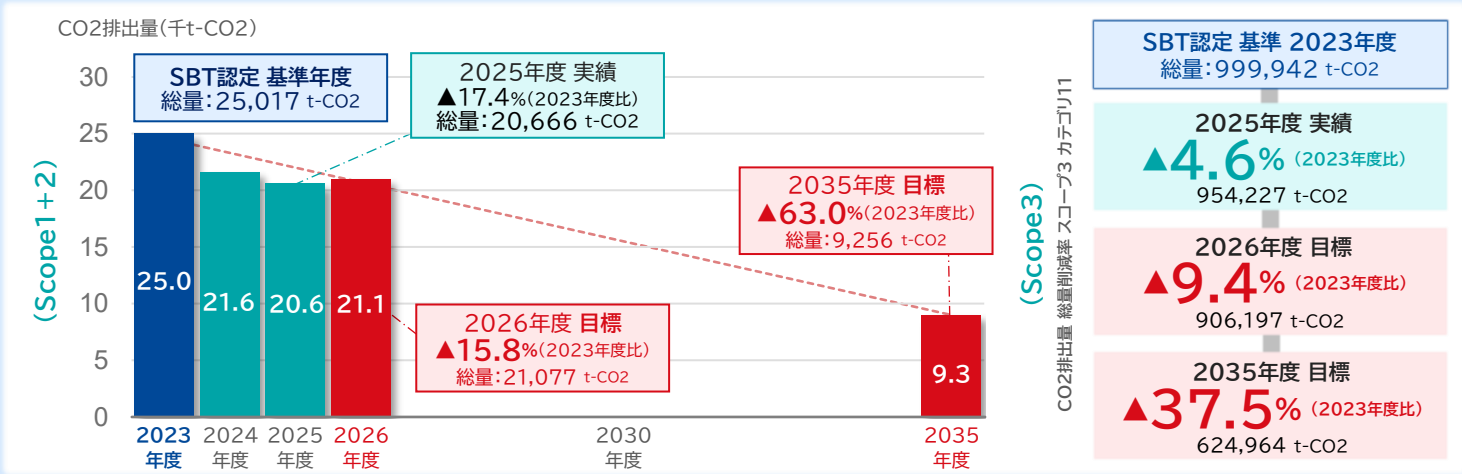
2.テーマ毎の取り組み(4/4)

テーマ（3年間で注力すること）	主な取り組み
6 環境・社会への貢献	・SBT*1認定の取得に向け、第三者保証を取得 2025年度のGHG(温室効果ガス)排出量算定結果について第三者保証取得*2 **浅沼組の温室効果ガス削減目標がSBT認定を取得** ・TNFD提言に基づく情報開示に向け取り組み開始 持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指し、TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)のフレームワークに基づいた、自然資本および生物多様性に関するリスク・機会の評価と情報開示に向けた取り組みを開始 ・作業所仮設電気・自社ビル3拠点(技術研究所、名古屋支店、東北支店)に「再生可能エネルギー100%電力」を導入 CO2削減へ



SCIENCE BASED TARGETS
DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

建設現場でのCO2削減目標と実績（SBT認定に伴い基準年度を変更）



*1 SBTとは「Science Based Targets」の略であり、パリ協定が求める水準と整合した、5年～10年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標のこと(出展: 環境省HP)。外部機関による認証を取得(2025/11/24)
*2 ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社による第三者保証を取得

© 2026 Asanuma Corporation.

3.テーマ毎のKPIの進捗

- 各テーマにおいてKPIを設定。2025年度実績は、2026年度末目標に向け概ね良好な水準。一部目標達成しているテーマもあるが、引続き同水準を維持

	テーマ（3年間で注力すること）	財務・非財務 KPI 2026年度末目標		2025年度実績	2025年度実績に関する補足
1	国内コア事業の強化	顧客満足度スコア	80点以上（直近2期平均）	80.6点 ※2024・2025年度平均 ※3月末時点受領分より算出	・前年に引き続き、高水準を維持（前年比+0.7点）
2	リニューアル事業の強化	連結営業利益におけるリニューアル営業利益	40%以上	49.2%	・2023年度の国内リニューアルにおいて受注した大型案件や、期中内の利益率良好な案件が、2025年度営業利益に寄与
3	人材の獲得・確保・育成	エンゲージメントスコア	70点以上	72.8点	・前年比+3.2点 ・「今の会社で働くことができて本当に良かったと思う」「今の仕事をしているときは、楽しいと感じる」等の項目においてスコアが上昇
4	DX推進	労働1時間あたりの売上総利益	6,000円以上	7,287円	・売上総利益の上昇
5	ガバナンス・コンプライアンス・リスク管理の強化	重大な法令違反件数	0件	0件	・監督官庁に労働災害再発防止対策書を提出 ・全役職員を対象に安全教育をあらためて徹底 ・作業手順の見直しや管理体制の強化等を含めた実効性ある再発防止策に継続的に取り組む
		死亡災害	0件	1件	
6	環境・社会への貢献	CO2排出量総量削減率	Scope 1+2 △15.8%（2023年度比） Scope 3 △9.4%（2023年度比）	△17.4%（2023年度比） △4.6%（2023年度比）	・Scope1+2は目標達成しているが引続き同水準を維持 ・Scope3は順調に推移

© 2026 Asanuma Corporation.

4.TOPICS

当社のブランディング・PRの強化

相葉雅紀さん主演映画
『4アウト-もう一度、プレイボール-』に協賛

2026 年 11 月 6 日(金)から全国公開



原作「4アウト－ある障害者野球チームの挑戦」書影



2018 年より「日本身体障害者野球連盟」への協賛を通じ、身体障害者野球を継続的に支援してきました
同競技のさらなる発展を通じて、障がいの有無に関わらず誰もが情熱を持って挑戦し共に輝ける社会の実現を目指し、社会貢献に邁進してまいります

『4アウト－もう一度、プレイボール－』公式サイト https://4out-movie.com/ (外部サイトへ遷移します)

Appendix

© 2026 Asanuma Corporation.

Appendix（別紙）1/13

① KPIの算出方法・過去実績

	テーマ（3年間で注力すること）	財務・非財務 KPI	算出方法・過去実績	
1	 国内コア事業の強化	顧客満足度スコア 80点以上（直近2期平均）	算出方法	● 工事成績評定受領先（官庁工事が主） ・ 評定の点数を顧客満足度スコアとする ● 顧客満足度アンケート実施先（民間工事が主） ・ 各設問における回答を右表の通りのスコアに読み替え、平均値を算出 ・ 工事成績評定受領先のスコアとの乖離を埋めるため、上記にて算出した平均値に0.85の掛け目をつけて補正（掛け目は過去実績に基づき算出） ・ 当該年度のアンケート結果を全て受領するまで時間を要すため、当該年度の評価は、当該年度および前年度の2期平均値を適用
			過去実績	● 2022・2023年度平均： 79.7点 ● 2023・2024年度平均： 79.9点 ● 2024・2025年度平均： 80.6点
2	 リニューアル事業の強化	連結営業利益におけるリニューアル営業利益 40%以上	算出方法	● リニューアル営業利益（国内・国外）÷連結営業利益（海外リニューアル営業利益についてはのれん金額をマイナス） ● 今後のASEANリニューアル会社M&Aを加味した数字
			過去実績	● 2023年度： 68%（シンガポール子会社の業績が好調だったものによる） ● 2024年度： 45.3% ● 2025年度： 49.2%
3	 人材の獲得・確保・育成	エンゲージメントスコア 70点以上	算出方法	● ストレスチェック（全社員対象）において、エンゲージメントに関わる4項目の設問で、回答の4段階の内、上位2つ（下記①②）の割合を点数化 回答：①とても当てはまる ②まあまあ当てはまる ③あまり当てはまらない ④全く当てはまらない
			過去実績	● 2023年度： 68.1点 ● 2024年度： 69.6点 ● 2025年度： 72.8点

アンケート実施先

アンケート回答	スコアへの換算
満足	100点
やや満足	85点
普通	70点
やや不満	55点
不満	40点

© 2026 Asanuma Corporation.

Appendix（別紙）2/13

	テーマ（3年間で注力すること）	財務・非財務 KPI		算出方法・過去実績
4	DX推進	労働1時間あたりの売上総利益 6,000円以上	算出方法	● 売上総利益(連結)÷全社員の労働時間(個別)
			過去実績	● 2023年度: 5,230 円 ／労働1時間あたり　● 2024年度: 6,722 円／ 労働1時間あたり ● 2025年度: 7,287 円／ 労働1時間あたり
5	ガバナンス・コンプライアンス・リスク管理の強化	重大な法令違反件数 0件 死亡災害 0件	算出方法	● 重大な法令違反件数 ・「重大な法令違反」に法的な定義はないことから、当社では原則として下記の通り定義付ける（但し個別性が高いため案件毎に都度判断） ▶ 社会や自社に多大な影響を与える法令違反 ▶ 刑事上・行政上の処分(公表されるもの)を受けるに至った法令違反 ● 死亡災害件数 ・ 1回の災害で複数名亡くなれば、その人数を件数としてみなす(行政報告等のルールに準拠)
			過去実績	

	2023年度	2024年度	2025年度
重大な法令違反	0件	0件	0件
死亡災害	1件	0件	1件

			算出方法	● 元より設定していた2030年度・2050年度目標より逆算し、2026年度目標を設定（%は基準年度対比での削減率）
6	環境・社会への貢献	CO2排出量総量削減率 Scope 1+2 △15.8% (2023年度比) Scope 3 △9.4% (2023年度比)	過去実績	

対象	単位	基準年度 年度	基準年度 排出量	実績 2024年度	実績 2025年度	計画*2 2026年度	中期目標 2035年度
Scope 1+2	総量 t-CO2 (SBT認定)	2023	25,017	21,618 ▲13.6%	20,666 ▲17.4%	21,077 ▲15.8%	9,256 ▲63.0%
Scope 1+2 (建設工事のみ対象)	原単位 t-CO2/億円*1	2023	15.7	12.6 ▲19.7%	11.8 ▲24.6%	13.2 ▲15.8%	5.8 ▲63.0%
	総量 t-CO2	2023	22,205	19,557 ▲11.9%	18,720 ▲15.7%	18,708 ▲15.8%	8,216 ▲63.0%
Scope 3	総量 t-CO2 (SBT認定)	2023	999,942	737,745 ▲26.2%	954,227 ▲4.6%	906,197 ▲9.4%	624,964 ▲37.5%
Scope 3 カテゴリ11 (自社設計+他社設計)	総量 t-CO2	2023	641,933	366,658 ▲42.9%	608,250 ▲5.2%	581,752 ▲9.4%	401,208 ▲37.5%

参考：CO_2のカテゴリー

Scope1
事業活動で発生するCO_2

Scope2
電気ガスの使用による間接排出のCO_2

Scope3 カテゴリ11
お客様にお引渡しした建築物の使用時に排出されるCO_2

*1 完工高1億円当たりの排出量
*2 中期計画(2026年度)は、基準年度から中期目標までの直線上での数値にて目標を設定

© 2026 Asanuma Corporation.

② 2026年度 第2四半期 業績(連結)

受注高･･･国内建築は堅調に推移したが、国内土木において、前年同期の大型案件（電線路）受注の反動により、前年同期比△2,874百万円（同△2.2%）
売上高･･･国内建築における前年同期の大型工事（倉庫）完成の反動により、前年同期比△5,096百万円（同△5.9%）
利　益･･･売上高は減少したものの、完成工事利益率の改善（前年同期比+1.1P）により、売上総利益額は前年同期比+302百万円（同+3.0%）
　　また、貸倒引当金繰入額等の減少により販管費が前年同期比△132百万円（同△2.4%）となり、営業利益、経常利益、中間純利益とも前年同期比増

■損益計算書（累計）

	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	前期比	増減率
受注高	78,423	132,731	**129,856**	△2,874	△2.2%
売上高	71,725	86,875	**81,778**	△5,096	△5.9%
完成工事高	70,162	85,122	**79,870**	△5,251	△6.2%
その他	1,562	1,752	**1,907**	155	8.9%
売上総利益	7,803	10,026	**10,329**	302	3.0%
率	10.9%	11.5%	**12.6%**	1.1P	-
完成工事利益	7,428	9,533	**9,792**	259	2.7%
率	10.6%	11.2%	**12.3%**	1.1P	-
その他利益	374	493	**536**	43	8.8%
率	24.0%	28.1%	**28.1%**	0.0P	-
販管費	4,786	5,484	**5,352**	△132	△2.4%
営業利益	3,017	4,541	**4,976**	434	9.6%
率	4.2%	5.2%	**6.1%**	0.9P	-
経常利益	2,929	4,421	**4,959**	537	12.2%
率	4.1%	5.1%	**6.1%**	1.0P	-
親会社株主に帰属する中間純利益	1,848	3,070	**3,361**	290	9.5%
率	2.6%	3.5%	**4.1%**	0.6P	-

■貸借対照表

（単位：百万円）

	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	前期末比	増減率
資産合計	115,240	118,176	**110,275**	△7,900	△6.7%
流動資産	97,664	98,578	**92,399**	△6,178	△6.3%
固定資産	17,576	19,598	**17,876**	△1,721	△8.8%
負債合計	69,102	67,970	**60,132**	△7,837	△11.5%
内　借入金（社債含）	21,558	14,221	**13,555**	△666	△4.7%
流動負債	52,885	51,062	**43,384**	△7,677	△15.0%
内短期借入金（社債含）	9,946	1,358	**862**	△496	△36.5%
固定負債	16,216	16,908	**16,748**	△160	△0.9%
内長期借入金（社債含）	11,611	12,863	**12,693**	△169	△1.3%
純資産	46,138	50,205	**50,143**	△62	△0.1%
株主資本	42,411	44,284	**44,237**	△47	△0.1%
その他の包括利益	3,296	5,474	**5,236**	△238	△4.4%
非支配株主分	430	446	**669**	223	50.0%

自己資本比率	39.7%	42.1%	**44.9%**	2.8P	-

© 2026 Asanuma Corporation.

③ 2026年度 第2四半期 業績(個別)

■損益計算書（累計）

	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	前期比	増減率
受注高	75,041	128,025	**126,051**	△1,973	△1.5%
建築	69,796	107,141	**111,488**	4,346	4.1%
土木	5,245	20,883	**14,563**	△6,320	△30.3%
売上高	66,927	79,927	**76,144**	△3,782	△4.7%
完成工事高	66,707	79,726	**75,923**	△3,802	△4.8%
建築	57,653	66,895	**62,600**	△4,295	△6.4%
土木	9,053	12,830	**13,322**	492	3.8%
その他	220	201	**221**	20	10.4%
売上総利益	6,728	8,777	**9,095**	317	3.6%
率	10.1%	11.0%	**11.9%**	0.9P	-
完成工事利益	6,659	8,710	**9,027**	316	3.6%
率	10.0%	10.9%	**11.9%**	1.0P	-
建築	5,566	7,207	**7,234**	26	0.4%
率	9.7%	10.8%	**11.6%**	0.8P	-
土木	1,093	1,502	**1,793**	290	19.3%
率	12.1%	11.7%	**13.5%**	1.8P	-
その他利益	68	67	**68**	1	2.0%
率	30.9%	33.4%	**30.9%**	△2.5P	-
販管費	4,229	4,889	**4,595**	△294	△6.0%
人件費	2,317	2,519	**2,281**	△237	△9.4%
経費	1,911	2,370	**2,313**	△56	△2.4%
営業利益	2,498	3,888	**4,500**	612	15.8%
率	3.7%	4.9%	**5.9%**	1.0P	-
経常利益	2,345	4,299	**5,234**	935	21.8%
率	3.5%	5.4%	**6.9%**	1.5P	-
中間純利益	1,467	3,116	**3,764**	648	20.8%
率	2.2%	3.9%	**4.9%**	1.0P	-

■貸借対照表

（単位：百万円）

	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	前期末比	増減率
資産合計	107,963	109,077	**102,285**	△6,791	△6.2%
流動資産	86,053	85,144	**79,111**	△6,033	△7.1%
固定資産	21,910	23,933	**23,174**	△758	△3.2%
負債合計	64,005	62,453	**55,771**	△6,681	△10.7%
内　借入金（社債含）	20,000	13,000	**12,500**	△500	△3.8%
流動負債	49,286	46,286	**39,677**	△6,608	△14.3%
内短期借入金（社債含）	9,610	1,010	**510**	△500	△49.5%
固定負債	14,719	16,167	**16,094**	△73	△0.5%
内長期借入金（社債含）	10,390	11,990	**11,990**	0	0.0%
純資産	43,958	46,623	**46,513**	△110	△0.2%
株主資本	41,928	43,548	**43,903**	355	0.8%
評価・換算差額等	2,029	3,075	**2,610**	△465	△15.1%
自己資本比率	40.7%	42.7%	**45.5%**	2.8P	-

© 2026 Asanuma Corporation.

④ 2026年度 第2四半期 関係会社の状況

SINGAPORE PAINTS社	:受注の苦戦に加え、特定の作業所による利益低下もあり、売上および利益が前年同期比減少、赤字を計上
EVERGREEN社	:売上高・利益ともに、前期の大型工事完成に伴う反動により前年同期比では減少したものの、前々期との比較では増収増益を維持しており、堅調な推移
T3 International社	:2026年6月16日付で連結子会社化。なお、損益計算書には、みなし取得日に基づき、2026年4月1日以降の3か月間の業績を反映
その他関係会社	:各社ともに堅調に推移

■連結子会社

（単位：百万円）

	SINGAPORE PAINTS & CONTRACTOR PTE. LTD. 建物塗装・修繕工事請負業 資本金：95百万円 出資比率：80%				EVERGREEN ENGINEERING & CONSTRUCTION PTE. LTD. 設備工事業、建物メンテナンス業 資本金：631百万円 出資比率：100%				T3 International Pte. Ltd. 建物塗装・修繕工事請負業 資本金：62百万円 出資比率：80%			
（損益）	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	増減	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	増減	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	増減
売上高	1,967	1,281	**751**	△529	2,442	5,249	**3,968**	△1,281	-	-	**512**	-
営業利益	223	36	**△37**	△74	436	764	**656**	△107	-	-	**84**	-
経常利益	241	36	**△33**	△69	517	817	**701**	△115	-	-	**85**	-
当期純利益	199	31	**△31**	△62	424	673	**581**	△91	-	-	**71**	-
（貸借）	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	増減	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	増減	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	増減
総資産	2,521	2,796	**2,388**	△408	6,800	8,963	**8,139**	△824	-	-	**1,388**	-
有利子負債	0	-	**-**	-	-	-	**-**	-	-	-	**-**	-
純資産	1,294	1,352	**1,294**	△57	5,047	6,150	**6,230**	79	-	-	**1,174**	-

※損益は、みなし取得日以降3か月の業績を記載

	浅沼建物（株） 損害保険代理業 資本金：20百万円 出資比率：100%				ＰＦＩ事業（３社） 合計			
（損益）	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	増減	2025/3期 2Q実績	2026/3期 2Q実績	2027/3期 2Q実績	増減
売上高	95	117	**100**	△17	294	302	**304**	1
営業利益	30	37	**24**	△12	9	1	**3**	1
経常利益	30	37	**24**	△12	10	2	**4**	1
当期純利益	19	25	**16**	△9	7	1	**4**	2
（貸借）	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	増減	2025/3期 期末実績	2026/3期 期末実績	2027/3期 2Q実績	増減
総資産	437	383	**328**	△54	2,265	1,915	**1,704**	△211
有利子負債	-	-	**-**	-	1,655	1,306	**1,129**	△176
うち 親会社（当社）	-	-	**-**	-	(97)	(85)	**(74)**	(△11)
純資産	328	320	**286**	△33	300	303	**307**	4

＜ＰＦＩ関連企業の概要＞

名称	資本金	当社 出資比率	関係内容他
宇都宮郷の森斎場（株）	10	42.5%	当社が資金の貸付を行っている
桜井給食ファシリティーズ（株）	10	50.0%	当社が資金の貸付を行っている
小田原斎場ＰＦＩ（株）	10	40.0%	当社が資金の貸付を行っている

© 2026 Asanuma Corporation.

⑤ 2026年度 第2四半期 業績予想(連結・個別)

第2四半期の通期計画に対する進捗率は、受注高、売上高、各利益とも、前年同期と同程度で概ね順調に推移
このため、現時点において、2026年5月13日公表の通期業績予想の変更は無し

（単位：百万円）

	連結						
	2026/3期			2027/3期			
	通期	2Q実績		通期計画		2Q実績	
	実績		進捗率		前期比		進捗率
受注高	217,155	132,731	61.1%	165,400	△51,755	**129,856**	78.5%
建築	-	-	-	-	-	**-**	-
土木	-	-	-	-	-	**-**	-
売上高	175,294	86,875	49.6%	175,500	205	**81,778**	46.6%
完成工事高	171,518	85,122	49.6%	172,000	481	**79,870**	46.4%
建築	-	-	-	-	-	**-**	-
土木	-	-	-	-	-	**-**	-
その他	3,776	1,752	46.4%	3,500	△276	**1,907**	54.5%
売上総利益	19,592	10,026	51.2%	20,260	667	**10,329**	51.0%
率	11.2%	11.5%	-	11.5%	0.3P	**12.6%**	-
完成工事利益	18,502	9,533	51.5%	19,330	827	**9,792**	50.7%
率	10.8%	11.2%	-	11.2%	0.4P	**12.3%**	-
その他利益	1,089	493	45.3%	930	△159	**536**	57.7%
率	28.9%	28.1%	-	26.6%	△2.3P	**28.1%**	-
販管費	12,380	5,484	44.3%	12,480	99	**5,352**	42.9%
営業利益	7,211	4,541	63.0%	7,780	568	**4,976**	64.0%
率	4.1%	5.2%	-	4.4%	0.3P	**6.1%**	-
経常利益	7,048	4,421	62.7%	7,530	481	**4,959**	65.9%
率	4.0%	5.1%	-	4.3%	0.3P	**6.1%**	-
(連結)親会社株主に帰属する中間純利益	5,181	3,070	59.3%	5,180	△1	**3,361**	64.9%
(個別)中間純利益 率	3.0%	3.5%	-	3.0%	0.0P	**4.1%**	-
配当（実績・予想）	45.00円	(16.00円) ※中間配当		45.00円	0.00円	(17.00円) ※中間配当	
配当性向 率	70.0%			70.1%	0.1P		

	個別						
	2026/3期			2027/3期			
	通期	2Q実績		通期計画		2Q実績	
	実績		進捗率		前期比		進捗率
受注高	208,197	128,025	61.5%	156,000	△52,197	**126,051**	80.8%
建築	172,786	107,141	62.0%	130,000	△42,786	**111,488**	85.8%
土木	35,410	20,883	59.0%	26,000	△9,410	**14,563**	56.0%
売上高	158,596	79,927	50.4%	162,900	4,303	**76,144**	46.7%
完成工事高	158,108	79,726	50.4%	162,500	4,391	**75,923**	46.7%
建築	130,144	66,895	51.4%	135,000	4,855	**62,600**	46.4%
土木	27,964	12,830	45.9%	27,500	△464	**13,322**	48.4%
その他	488	201	41.2%	400	△88	**221**	55.5%
売上総利益	16,656	8,777	52.7%	17,750	1,093	**9,095**	51.2%
率	10.5%	11.0%	-	10.9%	0.4P	**11.9%**	-
完成工事利益	16,488	8,710	52.8%	17,620	1,131	**9,027**	51.2%
率	10.4%	10.9%	-	10.8%	0.4P	**11.9%**	-
その他利益	167	67	40.0%	130	△37	**68**	52.7%
率	34.3%	33.4%	-	32.5%	△1.8P	**30.9%**	-
販管費	10,737	4,889	45.5%	10,790	52	**4,595**	42.6%
営業利益	5,918	3,888	65.7%	6,960	1,041	**4,500**	64.7%
率	3.7%	4.9%	-	4.3%	0.6P	**5.9%**	-
経常利益	6,453	4,299	66.6%	7,420	966	**5,234**	70.5%
率	4.1%	5.4%	-	4.6%	0.5P	**6.9%**	-
(連結)親会社株主に帰属する中間純利益	4,928	3,116	63.2%	5,340	411	**3,764**	70.5%
(個別)中間純利益 率	3.1%	3.9%	-	3.3%	0.2P	**4.9%**	-

	2026/3期 期末実績	2027/3期 通期計画		2026/3期 期末実績	2027/3期 通期計画
投下資本利益率（ROIC）	7.8%	**8.0%**	資本コスト（WACC）	4.5%	**4.5%**
自己資本利益率（ROE）	10.9%	**10.3%**	株主資本コスト	5.1%	**5.1%**

© 2026 Asanuma Corporation.

⑥ 2026年度 第2四半期 受注の状況(個別)

（単位：百万円）

■発注者別（建築）

	2026/3期		2027/3期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比
国	1,581	6.9%	**220**	2.3%	△1,361
独立行政法人等	14,234	62.4%	**1,250**	12.9%	△12,984
中央	15,816	69.3%	**1,470**	15.2%	△14,346
都道府県	0	0.0%	**78**	0.8%	77
市区町村等	7,009	30.7%	**8,141**	84.0%	1,131
地方	7,010	30.7%	**8,219**	84.8%	1,208
官庁	22,826	100.0%	**9,689**	100.0%	△13,137
食品工業	461	0.5%	**658**	0.6%	196
化学工業	73	0.1%	**104**	0.1%	31
鉄鋼業	249	0.3%	**8**	0.0%	△241
電気機械工業	26	0.0%	**23**	0.0%	△3
輸送用機械工業	4,209	5.0%	**3,442**	3.4%	△767
その他機械工業	1,372	1.6%	**4,305**	4.2%	2,932
その他製造業	1,536	1.8%	**735**	0.7%	△800
製造業	7,930	9.4%	**9,277**	9.1%	1,347
鉱業・建設業	6,862	8.1%	**18,795**	18.5%	11,933
電気・ガス・熱供給・水道業	9	0.0%	**208**	0.2%	199
情報通信業	280	0.3%	**29**	0.0%	△251
運輸業	1,867	2.2%	**28,522**	28.0%	26,655
卸売・小売業	88	0.1%	**1,208**	1.2%	1,120
金融・保険業	61	0.1%	**28**	0.0%	△33
不動産業	40,010	47.5%	**25,689**	25.2%	△14,320
サービス業	26,286	31.2%	**12,898**	12.7%	△13,387
その他	917	1.1%	**5,137**	5.0%	4,220
非製造業	76,384	90.6%	**92,520**	90.9%	16,136
民間	84,314	100.0%	**101,798**	100.0%	17,483
合計	107,141		**111,488**		4,346

（単位：百万円）

■発注者別（土木）

	2026/3期		2027/3期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比
国	1,083	18.6%	**7,229**	74.3%	6,146
独立行政法人等	4,304	73.9%	**608**	6.3%	△3,695
中央	5,387	92.5%	**7,838**	80.6%	2,450
都道府県	42	0.7%	**120**	1.2%	77
市区町村等	392	6.7%	**1,769**	18.2%	1,376
地方	435	7.5%	**1,889**	19.4%	1,454
官庁	5,823	100.0%	**9,728**	100.0%	3,905
食品工業	-	-	**-**	-	-
化学工業	-	-	**-**	-	-
鉄鋼業	-	-	**-**	-	-
電気機械工業	-	-	**-**	-	-
輸送用機械工業	-	-	**-**	-	-
その他機械工業	-	-	**-**	-	-
その他製造業	-	-	**-**	-	-
製造業	-	-	**-**	-	-
鉱業・建設業	463	3.1%	**28**	0.6%	△434
電気・ガス・熱供給・水道業	8,682	57.6%	**2,558**	52.9%	△6,124
情報通信業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
運輸業	1,888	12.5%	**1,730**	35.8%	△158
卸売・小売業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
金融・保険業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
不動産業	2,422	16.1%	**35**	0.7%	△2,386
サービス業	1,603	10.6%	**481**	10.0%	△1,121
その他	-	0.0%	**-**	0.0%	0
非製造業	15,060	100.0%	**4,834**	100.0%	△10,225
民間	15,060	100.0%	**4,834**	100.0%	△10,225
合計	20,883		**14,563**		△6,320

© 2026 Asanuma Corporation.

⑥ 2026年度 第2四半期 受注の状況(個別)

（単位：百万円）

	2026/3期		2027/3期		
	２Q実績	構成比	２Q実績	構成比	前期比
■用途別（建築）					
事務所	13,413	12.5%	**21,905**	19.6%	8,492
宿泊	25,539	23.8%	**15,216**	13.6%	△10,322
店舗・娯楽	891	0.8%	**559**	0.5%	△331
工場	6,158	5.7%	**4,590**	4.1%	△1,567
倉庫	26,446	24.7%	**32,811**	29.4%	6,365
住宅	17,614	16.4%	**10,749**	9.6%	△6,864
教育研究	11,107	10.4%	**23,162**	20.8%	12,055
医療福祉	4,902	4.6%	**150**	0.1%	△4,752
その他	1,067	1.0%	**2,341**	2.1%	1,273
建築	107,141	100.0%	**111,488**	100.0%	4,346
事務所	6,538	7.0%	**18,697**	18.9%	12,158
宿泊	25,512	27.5%	**15,178**	15.4%	△10,334
店舗・娯楽	9	0.0%	**435**	0.4%	425
工場	2,588	2.8%	**3,330**	3.4%	742
倉庫	26,393	28.5%	**31,972**	32.4%	5,579
住宅	16,630	17.9%	**9,787**	9.9%	△6,843
教育研究	9,663	10.4%	**17,314**	17.5%	7,651
医療福祉	4,683	5.0%	**19**	0.0%	△4,664
その他	726	0.8%	**2,051**	2.1%	1,324
建築（新築）	92,747	100.0%	**98,787**	100.0%	6,040
事務所	6,874	47.8%	**3,208**	25.3%	△3,666
宿泊	26	0.2%	**38**	0.3%	11
店舗・娯楽	882	6.1%	**124**	1.0%	△757
工場	3,569	24.8%	**1,259**	9.9%	△2,309
倉庫	53	0.4%	**838**	6.6%	785
住宅	984	6.8%	**962**	7.6%	△21
教育研究	1,444	10.0%	**5,848**	46.0%	4,404
医療福祉	219	1.5%	**130**	1.0%	△88
その他	341	2.4%	**289**	2.3%	△51
建築（リニューアル）	14,394	100.0%	**12,700**	100.0%	△1,694

（単位：百万円）

	2026/3期		2027/3期		
	２Q実績	構成比	２Q実績	構成比	前期比
■用途別（土木）					
治山治水	1,083	5.2%	**-**	0.0%	△1,083
鉄道	1,838	8.8%	**1,695**	11.6%	△143
上下水道	408	2.0%	**579**	4.0%	171
造成	4,910	23.5%	**619**	4.3%	△4,291
道路	3,377	16.2%	**1,261**	8.7%	△2,116
電線路	8,670	41.5%	**1,498**	10.3%	△7,172
その他	594	2.8%	**8,910**	61.2%	8,315
土木	20,883	100.0%	**14,563**	100.0%	△6,320
■地域別（建築・土木）					
北海道	4,162	3.3%	**914**	0.7%	△3,247
東北	667	0.5%	**9,304**	7.4%	8,637
関東・甲信越	47,909	37.4%	**59,414**	47.1%	11,505
中部・北陸	10,052	7.9%	**10,262**	8.1%	209
近畿	50,715	39.6%	**34,929**	27.7%	△15,785
中国・四国	9,099	7.1%	**5,923**	4.7%	△3,175
九州・沖縄	5,451	4.3%	**552**	0.4%	△4,898
海外	△33	0.0%	**4,749**	3.8%	4,782
合計	128,025	100.0%	**126,051**	100.0%	△1,973

※2025年3月期までは本支店ごとに区分しておりましたが、2026年3月期より施工場所ごとに区分しております。

■規模別（建築・土木）　※新規受注のみ

	2026/3期			2027/3期			
	件数	２Q実績	構成比	件数	２Q実績	構成比	前期比
5億円未満	352	5,449	4.8%	292	**6,225**	6.0%	776
5億以上 10億未満	4	3,112	2.8%	5	**3,147**	3.0%	35
10億以上 30億未満	9	12,869	11.4%	9	**16,334**	15.8%	3,465
30億以上 50億未満	9	34,176	30.3%	2	**8,437**	8.2%	△25,739
50億以上	5	57,126	50.7%	7	**69,089**	66.9%	11,963
合計	379	112,733	100.0%	315	**103,235**	100.0%	△9,498

© 2026 Asanuma Corporation.

⑦ 2026年度 第2四半期 完成工事の状況(個別)

（単位：百万円）

■発注者別（建築）

	2026/3期		2027/3期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比
国	172	2.9%	**2,278**	22.7%	2,105
独立行政法人等	1,604	27.1%	**5,014**	49.9%	3,410
中央	1,777	30.0%	**7,293**	72.6%	5,515
都道府県	345	5.8%	**701**	7.0%	356
市区町村等	3,793	64.1%	**2,053**	20.4%	△1,739
地方	4,138	70.0%	**2,755**	27.4%	△1,383
官庁	5,916	100.0%	**10,049**	100.0%	4,132
食品工業	181	0.3%	**82**	0.2%	△99
化学工業	2,338	3.8%	**1,169**	2.2%	△1,169
鉄鋼業	689	1.1%	**50**	0.1%	△639
電気機械工業	327	0.5%	**18**	0.0%	△308
輸送用機械工業	2,435	4.0%	**3,728**	7.1%	1,293
その他機械工業	1,885	3.1%	**2,204**	4.2%	319
その他製造業	823	1.4%	**765**	1.5%	△58
製造業	8,682	14.2%	**8,018**	15.3%	△663
鉱業・建設業	5,194	8.5%	**3,881**	7.4%	△1,313
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.0%	**22**	0.0%	21
情報通信業	521	0.9%	**895**	1.7%	374
運輸業	5,080	8.3%	**1,105**	2.1%	△3,974
卸売・小売業	589	1.0%	**281**	0.5%	△308
金融・保険業	450	0.7%	**35**	0.1%	△415
不動産業	35,864	58.8%	**27,930**	53.1%	△7,933
サービス業	2,296	3.8%	**8,926**	17.0%	6,629
その他	2,296	3.8%	**1,452**	2.8%	△843
非製造業	52,296	85.8%	**44,532**	84.7%	△7,764
民間	60,979	100.0%	**52,551**	100.0%	△8,428
合計	66,895		**62,600**		△4,295

（単位：百万円）

■発注者別（土木）

	2026/3期		2027/3期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比
国	1,967	25.9%	**1,815**	24.1%	△152
独立行政法人等	2,213	29.1%	**2,039**	27.0%	△174
中央	4,181	55.1%	**3,854**	51.1%	△326
都道府県	263	3.5%	**504**	6.7%	240
市区町村等	3,150	41.5%	**3,184**	42.2%	33
地方	3,413	44.9%	**3,688**	48.9%	274
官庁	7,595	100.0%	**7,543**	100.0%	△51
食品工業	-	-	**-**	-	-
化学工業	-	-	**-**	-	-
鉄鋼業	-	-	**-**	-	-
電気機械工業	-	-	**-**	-	-
輸送用機械工業	-	-	**-**	-	-
その他機械工業	-	-	**-**	-	-
その他製造業	-	-	**-**	-	-
製造業	-	-	**-**	-	-
鉱業・建設業	404	7.7%	**1,376**	23.8%	972
電気・ガス・熱供給・水道業	1,353	25.8%	**975**	16.9%	△377
情報通信業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
運輸業	1,740	33.3%	**2,232**	38.6%	491
卸売・小売業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
金融・保険業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
不動産業	1,360	26.0%	**696**	12.0%	△663
サービス業	376	7.2%	**498**	8.6%	121
その他	-	0.0%	**-**	0.0%	0
非製造業	5,235	100.0%	**5,779**	100.0%	544
民間	5,235	100.0%	**5,779**	100.0%	544
合計	12,830		**13,322**		492

© 2026 Asanuma Corporation.

⑦ 2026年度 第2四半期 完成工事の状況(個別)

（単位：百万円）

	2026/3期		2027/3期		
	２Q実績	構成比	２Q実績	構成比	前期比
■用途別（建築）					
事務所	3,924	5.9%	**10,877**	17.4%	6,952
宿泊	4,118	6.2%	**3,312**	5.3%	△805
店舗・娯楽	2,535	3.8%	**2,190**	3.5%	△345
工場	15,941	23.8%	**7,671**	12.3%	△8,269
倉庫	19,534	29.2%	**11,439**	18.3%	△8,094
住宅	14,282	21.3%	**14,792**	23.6%	510
教育研究	3,963	5.9%	**8,587**	13.7%	4,624
医療福祉	840	1.3%	**1,348**	2.2%	507
その他	1,754	2.6%	**2,379**	3.8%	625
建築	66,895	100.0%	**62,600**	100.0%	△4,295
事務所	3,058	5.2%	**8,456**	16.2%	5,398
宿泊	2,962	5.0%	**3,029**	5.8%	67
店舗・娯楽	1,116	1.9%	**772**	1.5%	△344
工場	14,642	24.9%	**6,069**	11.6%	△8,573
倉庫	19,509	33.2%	**11,047**	21.2%	△8,462
住宅	13,239	22.5%	**13,753**	26.3%	514
教育研究	2,161	3.7%	**7,007**	13.4%	4,845
医療福祉	668	1.1%	**386**	0.7%	△282
その他	1,451	2.5%	**1,700**	3.3%	249
建築（新築）	58,809	100.0%	**52,222**	100.0%	△6,587
事務所	866	10.7%	**2,420**	23.3%	1,553
宿泊	1,156	14.3%	**283**	2.7%	△872
店舗・娯楽	1,419	17.6%	**1,418**	13.7%	△1
工場	1,298	16.1%	**1,602**	15.4%	304
倉庫	25	0.3%	**392**	3.8%	367
住宅	1,042	12.9%	**1,038**	10.0%	△3
教育研究	1,801	22.3%	**1,579**	15.2%	△221
医療福祉	172	2.1%	**962**	9.3%	789
その他	303	3.8%	**679**	6.5%	375
建築（リニューアル）	8,085	100.0%	**10,377**	100.0%	2,291

	2026/3期		2027/3期		
	２Q実績	構成比	２Q実績	構成比	前期比
■用途別（土木）					
治山治水	363	2.8%	**182**	1.4%	△180
鉄道	1,793	14.0%	**2,195**	16.5%	402
上下水道	3,047	23.8%	**2,804**	21.0%	△243
造成	1,948	15.2%	**2,186**	16.4%	237
道路	1,998	15.6%	**1,975**	14.8%	△22
電線路	1,301	10.1%	**975**	7.3%	△325
その他	2,378	18.5%	**3,002**	22.5%	624
土木	12,830	100.0%	**13,322**	100.0%	492
■地域別（建築・土木）					
北海道	3,035	3.8%	**2,312**	3.0%	△723
東北	2,663	3.3%	**3,283**	4.3%	620
関東・甲信越	30,257	38.0%	**25,666**	33.8%	△4,591
中部・北陸	9,722	12.2%	**9,122**	12.0%	△599
近畿	22,491	28.2%	**26,123**	34.4%	3,632
中国・四国	5,149	6.5%	**4,125**	5.4%	△1,024
九州・沖縄	6,257	7.8%	**4,290**	5.7%	△1,966
海外	149	0.2%	**998**	1.3%	849
合計	79,726	100.0%	**75,923**	100.0%	△3,802

※2025年3月期までは本支店ごとに区分しておりましたが、2026年3月期より施工場所ごとに区分しております。

■規模別（建築・土木）

	2026/3期			2027/3期			
	件数	２Q実績	構成比	件数	２Q実績	構成比	前期比
5億円未満	359	5,754	7.2%	296	**5,056**	6.7%	△698
5億以上 10億未満	29	5,590	7.0%	19	**2,810**	3.7%	△2,779
10億以上 30億未満	74	27,063	33.9%	65	**22,250**	29.3%	△4,812
30億以上 50億未満	29	13,605	17.1%	28	**20,329**	26.8%	6,723
50億以上	16	27,711	34.8%	23	**25,476**	33.6%	△2,234
合計	507	79,726	100.0%	431	**75,923**	100.0%	△3,802

© 2026 Asanuma Corporation.

⑧ 2026年度 第2四半期 繰越工事の状況(個別)

（単位：百万円）

	2026/3期		2027/3期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比
■発注者別（建築）					
国	12,986	27.6%	**12,083**	25.6%	△903
独立行政法人等	19,977	42.4%	**19,306**	40.9%	△671
中央	32,964	70.0%	**31,389**	66.5%	△1,574
都道府県	3,035	6.4%	**3,826**	8.1%	791
市区町村等	11,092	23.6%	**11,976**	25.4%	884
地方	14,127	30.0%	**15,803**	33.5%	1,675
官庁	47,091	100.0%	**47,193**	100.0%	101
食品工業	330	0.2%	**590**	0.3%	260
化学工業	3,563	2.4%	**3,878**	2.0%	314
鉄鋼業	387	0.3%	**-**	0.0%	△387
電気機械工業	20	0.0%	**22**	0.0%	1
輸送用機械工業	6,081	4.2%	**6,175**	3.1%	94
その他機械工業	2,839	1.9%	**6,598**	3.3%	3,759
その他製造業	1,086	0.7%	**907**	0.5%	△179
製造業	14,309	9.8%	**18,173**	9.2%	3,863
鉱業・建設業	11,062	7.6%	**20,250**	10.3%	9,188
電気・ガス・熱供給・水道業	7	0.0%	**186**	0.1%	178
情報通信業	580	0.4%	**1,851**	0.9%	1,270
運輸業	5,044	3.4%	**28,193**	14.3%	23,149
卸売・小売業	964	0.7%	**5,378**	2.7%	4,414
金融・保険業	7	0.0%	**14**	0.0%	7
不動産業	80,787	55.2%	**75,196**	38.1%	△5,590
サービス業	31,635	21.6%	**44,446**	22.5%	12,811
その他	1,940	1.3%	**3,830**	1.9%	1,890
非製造業	132,029	90.2%	**179,349**	90.8%	47,319
民間	146,339	100.0%	**197,522**	100.0%	51,182
合計	193,431		**244,715**		51,284

（単位：百万円）

	2026/3期		2027/3期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比
■発注者別（土木）					
国	2,569	10.3%	**12,494**	44.1%	9,924
独立行政法人等	8,564	34.4%	**5,384**	19.0%	△3,180
中央	11,134	44.7%	**17,878**	63.1%	6,743
都道府県	1,721	6.9%	**1,416**	5.0%	△304
市区町村等	12,040	48.4%	**9,036**	31.9%	△3,004
地方	13,761	55.3%	**10,452**	36.9%	△3,309
官庁	24,896	100.0%	**28,330**	100.0%	3,434
食品工業	-	-	**-**	-	-
化学工業	-	-	**-**	-	-
鉄鋼業	-	-	**-**	-	-
電気機械工業	-	-	**-**	-	-
輸送用機械工業	-	-	**-**	-	-
その他機械工業	-	-	**-**	-	-
その他製造業	-	-	**-**	-	-
製造業	-	-	**-**	-	-
鉱業・建設業	1,885	9.2%	**580**	3.3%	△1,304
電気・ガス・熱供給・水道業	8,811	43.0%	**10,273**	58.1%	1,462
情報通信業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
運輸業	6,754	33.0%	**5,762**	32.6%	△991
卸売・小売業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
金融・保険業	-	0.0%	**-**	0.0%	0
不動産業	1,809	8.8%	**315**	1.8%	△1,493
サービス業	1,223	6.0%	**750**	4.2%	△472
その他	-	0.0%	**-**	0.0%	0
非製造業	20,482	100.0%	**17,682**	100.0%	△2,800
民間	20,482	100.0%	**17,682**	100.0%	△2,800
合計	45,379		**46,013**		634

© 2026 Asanuma Corporation.

⑧ 2026年度 第2四半期 繰越工事の状況(個別)

（単位：百万円）

	2026/3期		2027/3期		
	２Q実績	構成比	２Q実績	構成比	前期比
■用途別（建築）					
事務所	30,040	15.5%	**47,224**	19.3%	17,184
宿泊	25,729	13.3%	**34,720**	14.2%	8,991
店舗・娯楽	4,975	2.6%	**3,666**	1.5%	△1,309
工場	17,831	9.2%	**10,087**	4.1%	△7,744
倉庫	30,012	15.5%	**62,453**	25.5%	32,441
住宅	50,175	25.9%	**42,180**	17.2%	△7,995
教育研究	15,786	8.2%	**30,185**	12.3%	14,399
医療福祉	6,030	3.1%	**1,473**	0.6%	△4,557
その他	12,848	6.6%	**12,724**	5.2%	△124
建築	193,431	100.0%	**244,715**	100.0%	51,284
事務所	21,303	12.5%	**34,819**	15.8%	13,516
宿泊	25,363	14.8%	**34,692**	15.8%	9,329
店舗・娯楽	626	0.4%	**1,653**	0.8%	1,027
工場	14,622	8.6%	**8,427**	3.8%	△6,195
倉庫	29,984	17.5%	**61,764**	28.1%	31,780
住宅	47,920	28.0%	**41,243**	18.8%	△6,677
教育研究	13,961	8.2%	**23,639**	10.8%	9,678
医療福祉	5,886	3.4%	**989**	0.5%	△4,897
その他	11,260	6.6%	**12,530**	5.7%	1,270
建築（新築）	170,927	100.0%	**219,759**	100.0%	48,832
事務所	8,737	38.8%	**12,405**	49.7%	3,668
宿泊	366	1.6%	**27**	0.1%	△339
店舗・娯楽	4,349	19.3%	**2,012**	8.1%	△2,337
工場	3,209	14.3%	**1,659**	6.7%	△1,550
倉庫	28	0.1%	**689**	2.8%	661
住宅	2,255	10.0%	**937**	3.8%	△1,318
教育研究	1,825	8.1%	**6,545**	26.2%	4,720
医療福祉	143	0.6%	**484**	1.9%	341
その他	1,588	7.1%	**193**	0.8%	△1,395
建築（リニューアル）	22,503	100.0%	**24,955**	100.0%	2,452

	2026/3期		2027/3期		
	２Q実績	構成比	２Q実績	構成比	前期比
■用途別（土木）					
治山治水	927	2.0%	**4,835**	10.5%	3,907
鉄道	6,829	15.1%	**5,794**	12.6%	△1,035
上下水道	10,812	23.8%	**7,115**	15.5%	△3,697
造成	4,410	9.7%	**1,897**	4.1%	△2,512
道路	8,403	18.5%	**6,783**	14.7%	△1,619
電線路	8,811	19.4%	**9,213**	20.0%	401
その他	5,183	11.4%	**10,373**	22.5%	5,190
土木	45,379	100.0%	**46,013**	100.0%	634
■地域別（建築・土木）					
北海道	7,870	3.3%	**6,946**	2.4%	△924
東北	9,229	3.9%	**16,192**	5.6%	6,962
関東・甲信越	78,976	33.1%	**105,656**	36.3%	26,679
中部・北陸	24,987	10.5%	**25,742**	8.9%	755
近畿	82,248	34.4%	**102,032**	35.1%	19,783
中国・四国	17,395	7.3%	**14,097**	4.8%	△3,297
九州・沖縄	18,003	7.5%	**16,296**	5.6%	△1,707
海外	98	0.0%	**3,764**	1.3%	3,666
合計	238,810	100.0%	**290,728**	100.0%	51,918

※2025年3月期までは本支店ごとに区分しておりましたが、2026年3月期より施工場所ごとに区分しております。

■規模別（建築・土木）

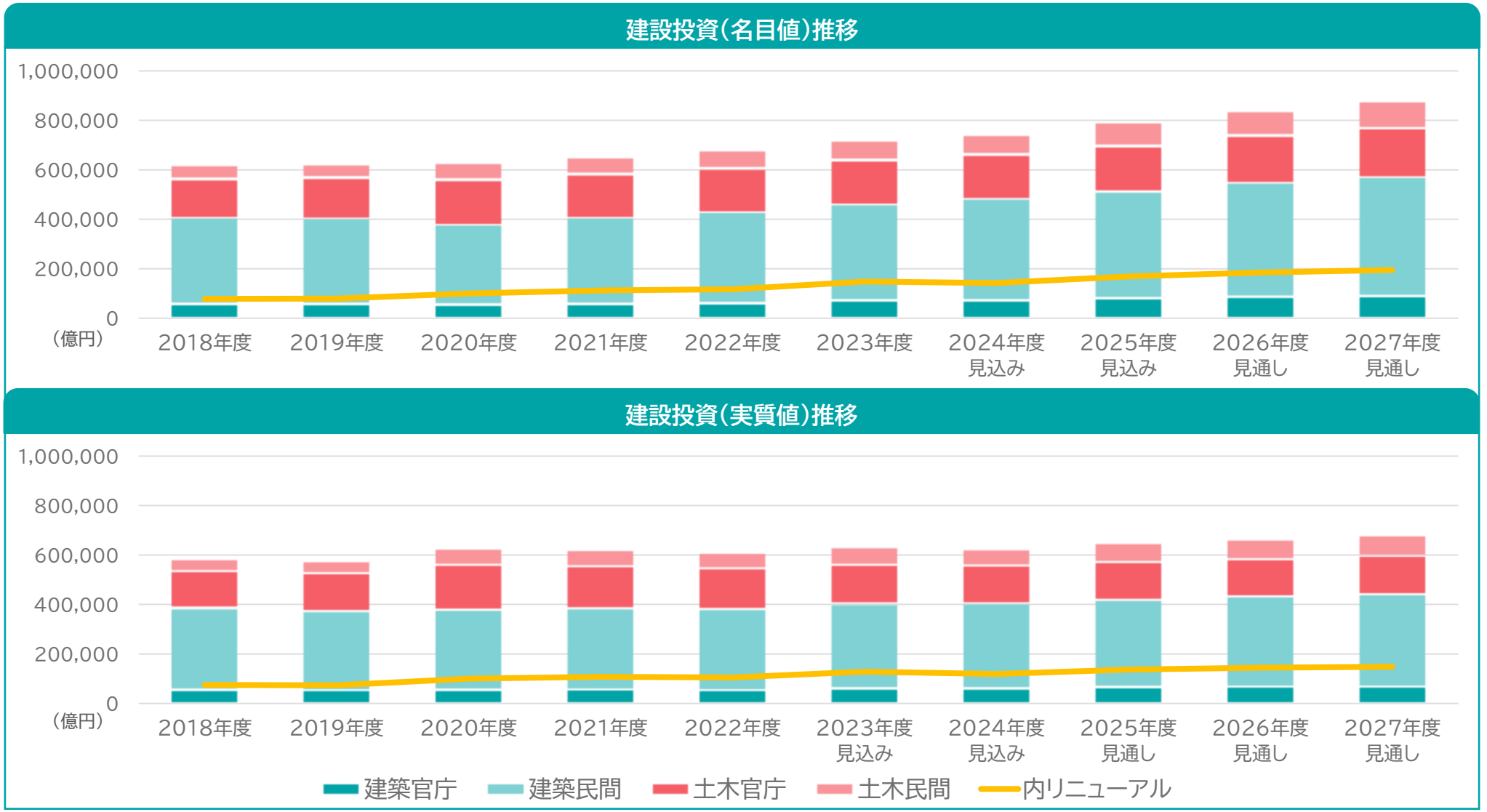
	2026/3期			2027/3期			
	件数	２Q実績	構成比	件数	２Q実績	構成比	前期比
5億円未満	130	5,202	2.2%	121	**6,651**	2.3%	1,448
5億以上 10億未満	22	8,689	3.6%	14	**5,532**	1.9%	△3,156
10億以上 30億未満	67	53,792	22.5%	57	**53,178**	18.3%	△614
30億以上 50億未満	27	71,988	30.1%	27	**63,013**	21.7%	△8,975
50億以上	18	99,137	41.5%	25	**162,353**	55.8%	63,216
合計	264	238,810	100.0%	244	**290,728**	100.0%	51,918

© 2026 Asanuma Corporation.

Appendix（別紙）13/13

⑨ 建設経済モデルによる建設投資の見通し

- 2026年度は、政府分野、民間非住宅分野、リニューアル分野は堅調に推移し、名目値では前年度比増加、実質値では前年度比で微増と予測
- 2027年度は、民間住宅分野の回復が一巡するが、政府・民間非住宅・リニューアル分野は堅調推移。名目値では増加、実質値では微増と予測



建設経済研究所発行「建設経済モデルによる建設投資の見通し」2026年10月26日発行号参考（実質値については2015年度基準のデフレーターを用いて算出されています）

© 2026 Asanuma Corporation.

MEMO

© 2026 Asanuma Corporation.

MEMO

© 2026 Asanuma Corporation.

株式会社 淺沼組

お問合せ先

株式会社 淺沼組
戦略企画本部
コーポレート・コミュニケーション部

MAIL asanuma_ir@asanuma.co.jp

TEL 06-6585-5500

FAX 06-6585-5556

淺沼組統合報告書2026

https://www.asanuma.co.jp/csr/report.html

コーポレートインスタグラム

ASANUMA_OFFICIAL

本資料に掲載しております計画、予測または見通しなど将来に関する事項は、本資料の発表日現在における当社の戦略、目標、前提または仮定に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の計画、予測または見通しなどと異なる結果となる可能性があります。